

加盟団体各位

静岡県剣道道場連盟  
会長 渡邊 典夫

## 第 2 7 回静岡県剣道少年団学年別選手権大会 要 項

1. 主 催 : 静岡県剣道道場連盟
2. 後 援 : (財)全日本剣道道場連盟及び(社)静岡県剣道連盟
3. 趣 旨 : 静岡県剣道道場連盟傘下の少年少女剣士を集め剣道の正しい普及および心身の錬磨と相互の親睦をはかり健全な少年の育成を行なう。
4. 日 時 : 令和3年11月20日(土) 中学生の部  
受付 AM8:00 男子の部  
審判会議 AM8:30  
開始式 AM9:30  
受付 AM9:45 女子の部 ※受付時間については施設利用人数を考慮し参加人数が確定し次第、別途「大会日程表」にてご連絡致します。  
令和3年11月21日(日) 小学生の部  
受付 AM8:00 1.2.3年生の部  
審判会議 AM8:30  
開始式 AM9:30  
受付 AM9:45 4.5.6年生の部
5. 会 場 : 富士市富士川体育館  
富士市木島89-1 TEL:0545-81-2111
6. 参加資格 : (1) (財)全日本剣道道場連盟に加入している団体であること。  
(2) 静岡県剣道道場連盟に加入している団体であること。  
(3) 少年剣士章(ワッペン)を着用すること。
7. 種目と参加人数 (1) 小学生・1年生の部 ※各部門、5名まで参加を可能とする。  
(2) 小学生・2年生の部 但し、部門において6名以上の参加を希望する団体は  
(3) 小学生・3年生の部 大会運営委員会に申し出る。  
(4) 小学生・4年生の部  
(5) 小学生・5年生の部  
(6) 小学生・6年生の部  
(7) 中学生・男子1年生の部  
(8) 中学生・男子2年生の部  
(9) 中学生・男子3年生の部  
(10) 中学生・女子1年生の部  
(11) 中学生・女子2.3年生の部

8. 試合方法 : (1) 全日本剣道連盟試合・審判規則並びに同細則に準じて行なう。  
 ※小学生は111cm(3尺6寸)以内とする。  
 (2) 「新型コロナウイルス感染症が収束するまでの暫定的な試合・審判法」に準じて行なう。  
 ※試合者は鏑迫り合いを避ける。  
 ※接触した瞬間の引き技及び体当たりからの技(発生を含む)は認める。  
 ※やむを得ず鏑迫り合いになった場合、試合者はただちに分かれる。  
 ※中学生の「上段の構え」「突き技」については、(公財)日本中学校体育連盟剣道部  
 申し合わせ事項に準じ禁止する。  
 (但し、隻腕の場合は、事前に大会本部に連絡をする。小学生もこれに準ずる。)

(3) 試合時間は次の通りとする。

「準決勝前まで」

部門	試合時間	延長	勝敗が決しないとき
小学生 1・2・3	2分	1分	判定
小学生 4・5・6	2分	2分	
中学生	2分	2分	

※判定の要件は、道場連盟申し合わせ事項として、積極性及び姿勢態度も重視し総合的に判断する。

「準決勝・決勝」

部門	試合時間	延長	勝敗が決しないとき
小学生 1・2・3	2分	1分	延長時間を区切り 勝敗が決するまで行なう
小学生 4・5・6	2分	2分	
中学生	2分	2分	

9. 参加料 : 1人 1500円

10. 参加申込み : (1) 指定の参加申込書により郵送にて申し込む。(開催案内参照のこと)  
 (2) 締め切り 令和3年10月29日必着  
 ※コロナ禍での大会開催にあたり申込みの期間を「10/22~10/29」とする。

11. 納入方法 : (1) 大会当日、参加費納入場所にて徴収する。  
 ※参加費は参加申込み時点の参加人数とし当日での変更は認めない。  
 但し、主催者理由は除く。

12. 表彰 : 各部門8位までの表彰を行なう。  
 優勝・準優勝・3位(2名)・敢闘賞(4名)

13. 安全対策 : (1) 出場チームは必ず監督が引率し、大会中の選手の安全・健康管理に努める。  
 (2) 大会中の負傷及び疾病については、主催者側において応急処置を施すが、それ以外の責任を負いません。  
 (3) 選手は各団体で傷害保険に加入の上、参加して下さい。  
 (4) 少年剣士会員章(ワッペン)着用の選手は、自動的に傷害保険が適用される。

14. その他
- (1) 全日本剣道「主催大会にあたっての感染拡大予防ガイドライン」に準じて行います。
  - (2) 静岡県剣道連盟・コロナウイルス感染拡大予防ガイドラインに準じて行います。
  - (3) 静岡県剣道道場連盟・コロナウイルス感染症対策に準じて行います。
  - (2) 監督の服装は、正装（スーツ）又は稽古着の着用での同席とする。
  - (3) 選手変更は、当日、受付まで可能としします。受付の係員に申し出てください。  
変更された選手も必ず健康管理シートの提出をすること。
  - (4) 選手のゼッケンは、道場名・氏名の明記されたものを着用すること。  
但し、全日本剣道道場連盟への登録が中学校名で登録の団体に限り中学校名のゼッケンの着用を認める。
  - (5) 紅白のタスキは各自で用意すること。
  - (6) 竹刀の使用は「SSPシール」の貼付されたものを使用すること。  
※2017年から全日本道場連盟の主催する大会において「SSPシール」の貼付された竹刀の使用を義務化されています。静岡県剣道道場連盟においても同様の扱いとする。  
但し、小学生1年生～3年生については除く。

## 第27回静岡県剣道少年団学年別選手権大会

### コロナウイルス感染症予防対策

1. 本大会は全日本剣道連盟及び静岡県剣道連盟の大会ガイドラインに沿って行ないます。
2. 本大会参加者（役員・審判・係員・選手・付添い）は必ず不織布マスクの着用をお願いします。  
※選手はウォーミングアップ及び試合中のみ面マスクの使用とする。  
※選手はウォーミングアップ及び試合中・待機時のマスクを使い分けてください。
3. 本大会参加者（役員・審判・係員・監督・選手・付添い）は受付にて健康管理シート（2週間前）の提出を必ずお願いします。  
※健康管理シートの提出が無い場合は入場を認めません。
4. 受付にて入場時の検温と体調確認を実施いたします。  
※健康管理シートで2週間以内に体温が37.5℃以上が確認された時は参加・入場出来ません。
5. 本大会は感染症対策として参加団体の最小限の人数での入場とします。  
受付後、監督・選手は試合会場内に、付添い者は2階の観覧席に入場してください。
6. 選手は着替えをして入場してください。
7. 選手の靴箱の利用は出来ません。  
※各自で靴袋の準備・保管をお願いします。
8. 選手は試合の際、面シールドと面マスクの着用を必ず装着する。
9. 選手の試合の待機時間中は不織布マスクの着用をお願いします。
10. 試合が終わった監督・選手は速やかに退場をお願いします。
11. 館内では、私語を控えソーシャルディスタンスにご協力をお願いします。  
※2階観覧席は、1座席空けてご使用してください。
12. 館内の出入り口付近・試合会場周辺にアルコール消毒を設置してあります、各自でこまめに手・指の消毒にご協力をお願いします。